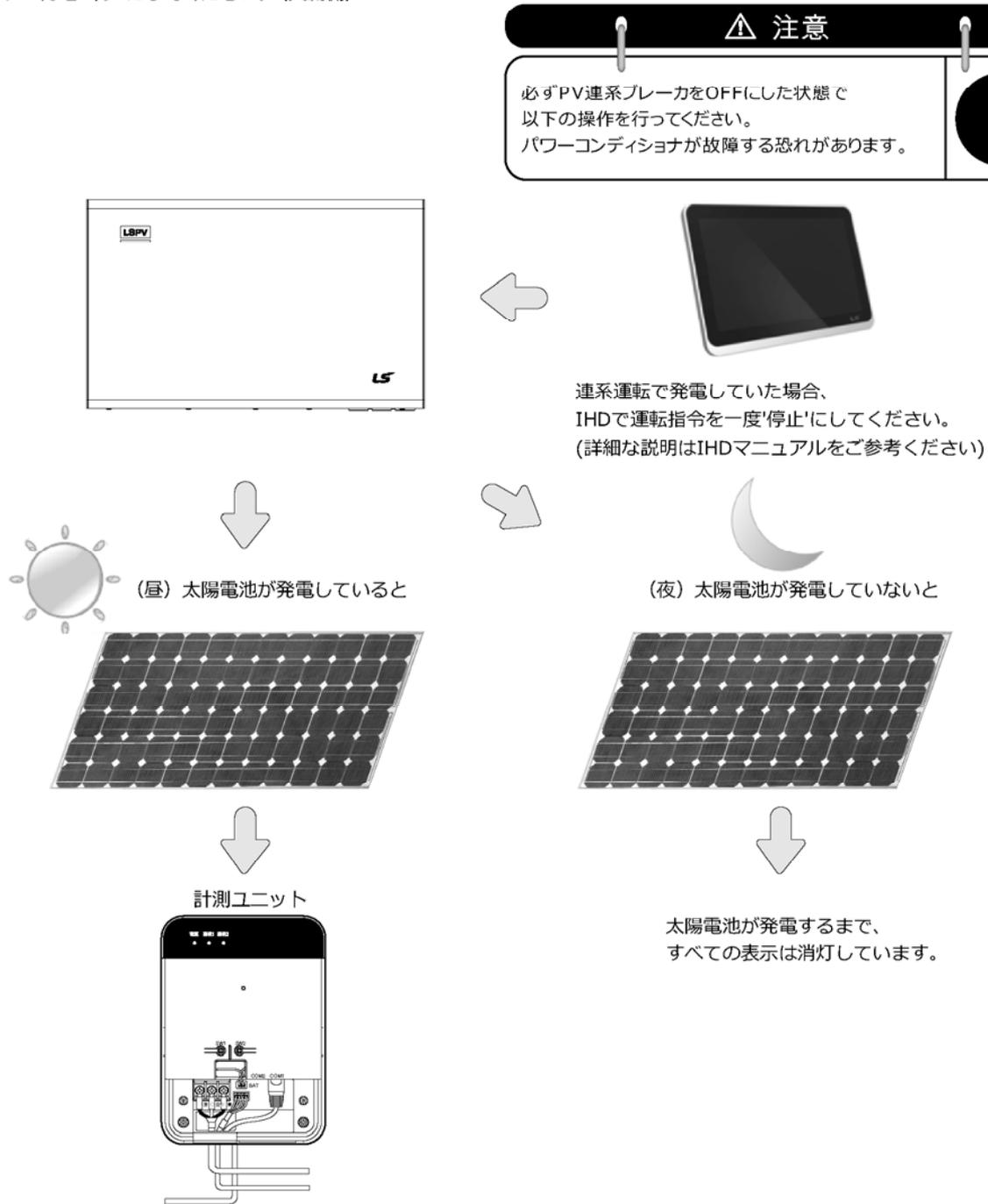


### 3.2 停電時の使い方（自立運転）

パワーコンディショナは、停電などにより電力会社から電力が供給されなくなっても、太陽電池が発電する電力を使用することができます。ここではその方法について説明します。

・PV連系ブレーカを‘オフ’にしてください。（交流側）



計測ユニットでボタン又はパワーコンディショナの運転ボタンを押して‘運転’にしてください。

(詳細な説明は計測ユニットのマニュアルをご参考ください)

自立運転を開始します。

停電用コンセント (AC100V/15A) に使用したい機器を接続してください。

- 運転を停止させる場合は、IHDで運転指令を‘停止’にしてください。
- 運転を停止した後、PV連系ブレーカを‘オン’にしてください。
- 接続する機器の電力の最大が1.5kVA以内(AC100V 最大15A以内)になるようにしてください。
- 発電量は天候により変化しますので停電すると困る様な機器 (パソコン、医療機器等) は接続しないでください。また、掃除機や冷蔵庫など、電流が急激に流れる機器を使用すると、保護機能が働き停止することがあります。